

2016年6月17日

UD21 にいがた 6月定例会 議事録

日時:2016年6月17日 15:00から

参加者:秋元・渡辺・早見・佐藤・熊木・江畑・滝沢・泉田・水野・轡田・丸山(議事録)

新潟ロボケアセンター株式会社 戸石様

場所:ウィルアシスト 展示場

県委託事業「介護ロボット関連事業」について

今年度の内容は産業振興課と打ち合わせ中である。

昨年度は江畑氏による企業、介護施設などへの訪問、リスニングなどを行った。

2015年度の総括として県内企業はロボット事業への意欲・関心は薄い、技術は持っている。

また、介護施設からの意見は肯定・否定あり、千差万別であった。

2016年度の展望として県内企業に対してロボットについての情報提供を強化。

単なる聞き取りではなく情報提供し反応と意見交換のディスカッションをおこない、意識喚起とアイデア発想を促進させたい。

国、県補助金事業と組み合わせ具体的プロジェクトとして推進していくところまで行いたい。

こちらでテーマを設定し、講師を数人組み合わせセミナー開催する。

新潟ロボケアセンター株式会社の報告

ロボットスーツ HAL 介護支援用の導入促進、関連製品の開発に係る県内企業との調整、イベントなどでのPR。

実際に HAL を介護施設 1 か所導入(県の補助金使用)、また作業現場への導入として県内大手食品メーカーが導入・運用を開始した。

今年度は「介護ロボット活用による機械化・自動化モデル事業」を活用することで介護現場で運用検証をすることができる。

また、国の補助金を利用して二ヶタ施設へ導入できる可能性がある。

今年度の予算説明

人件費、経費は1対1でなければならない。また雇用促進事業のため、アルバイトなど人を雇う必要があるが、作業などはこれから検討しなければいけない。

また新潟ロボケアセンターとの協力体制も整えていくべきであり、情報共有などを行っていかねばならない。

ロボットに対してだけの意見などを集約するのではなく、各地域など企業・施設の傾向なども集約できることも考慮したい。

HAS 事業における UD21 にいがたの活動について

HAS セミナー開催 7 月 22 日(金)13:30~16:30 長岡商工会議所内

HAS ワークショップセミナー開催 7 月 29 日(金)11:00~ 万代島ビル

健康ビジネス協議会として HAS プラットフォームを開始予定である。(7 月中)

現在 UD21 にいがた関連の HAS 事業が 3 つ動いておりそれらも公開される。そのことにより、さらなる情報交換・意見喚起が行われる見込みである。

それにより、ビジネスとしての幅が広がっていく

UD21 にいがた新パンフレットについて

新しいデザインで印刷を行う。

会員企業をあいうえお順に修整する

裏面の地図は弥彦線の下を通る道で修整する

修整したものを各会員に配布し確認をとる

投票所調査について

7 月 10 日参議院選選挙が決定しているため、以前と同じ調査を行い 4 年前のデータと比較する。

各会員により現場を調査する

確認実行: 駐車場・入口・スロープ・靴の脱ぎ履きがあるか

燕市の各投票場の属性などのデータを入手できる。また投票結果も入手可能である。

4 年前と比較するだけでなく、あるべき姿とのギャップを調査する

調査チェック表を作成し調査する(熊本)

速やかに調査を行うにあたり、不信者と思われないよう対策を行う。

- ・腕章・名札など身分を証明できるものを作成する。
- ・選挙管理委員にも業務通達を依頼する
- ・チェックシートを選管に渡して行ってもらう。
- ・2 人 1 組になり当日各市の投票場を回る

次回定例会: 8 月 26 日(金)

7 月中は選挙の調査、まとめをおこなう